

な は く こう かっ そ う ろ そ う せ つ し ぎ ょ う 那覇空港滑走路増設事業

2017年2月時点の衛星写真



内閣府 沖縄総合事務局
国土交通省 大阪航空局

沖縄総合事務局HP「那覇空港プロジェクト」もご覧ください。
QRコードはこちら→



完成予想図



完成予想図（新管制塔）



完成予想図



完成予想図



Step1:護岸工事
外周護岸約8.5km
のうち、約8.2km
が海上に現れている

Step2:埋立工事
埋立土砂全体の
約2割を投入済

しょうらい りょかく かもつ そうか たいおう にほんめ かっそうろ
～将来の旅客や貨物の増加に対応するため、2本目の滑走路をつくっています～

<現在の那覇空港>

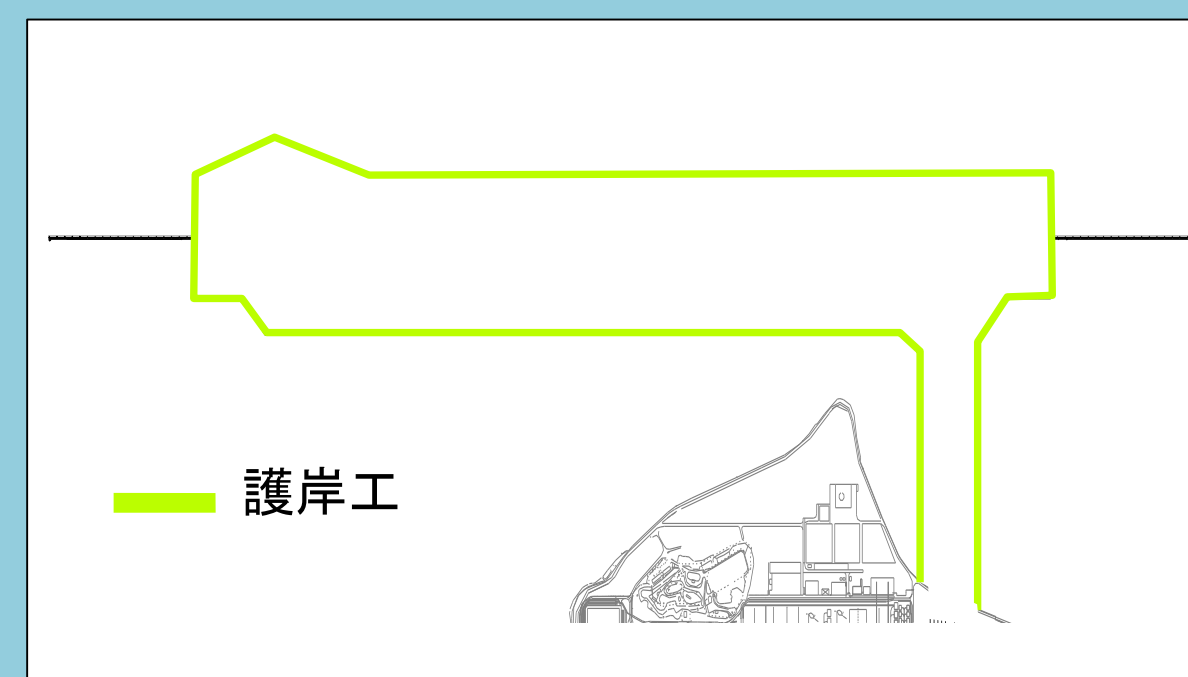
- 所在地：沖縄県那覇市
- 滑走路：長さ3,000m×幅45m
- 空港面積：約330ha
- 種別：拠点空港(国管理空港)
- 運用時間：24時間
- 乗降客数：国内1,674万人、国際:292万人
(平成28年速報値、過去最高)

<第2滑走路計画概要>

- 滑走路：長さ2,700m×幅60m
(現滑走路の1,310m沖合)
- 埋立面積：約160ha
- 発着回数：年間約5万回増加
(13.5万回/年→18.5万回/年)※
- ※ヘリコプター及び深夜離発着機は含まず
- 工事着手：2014年(平成26年)1月
- 供用開始：2020年(平成32年)3月末予定

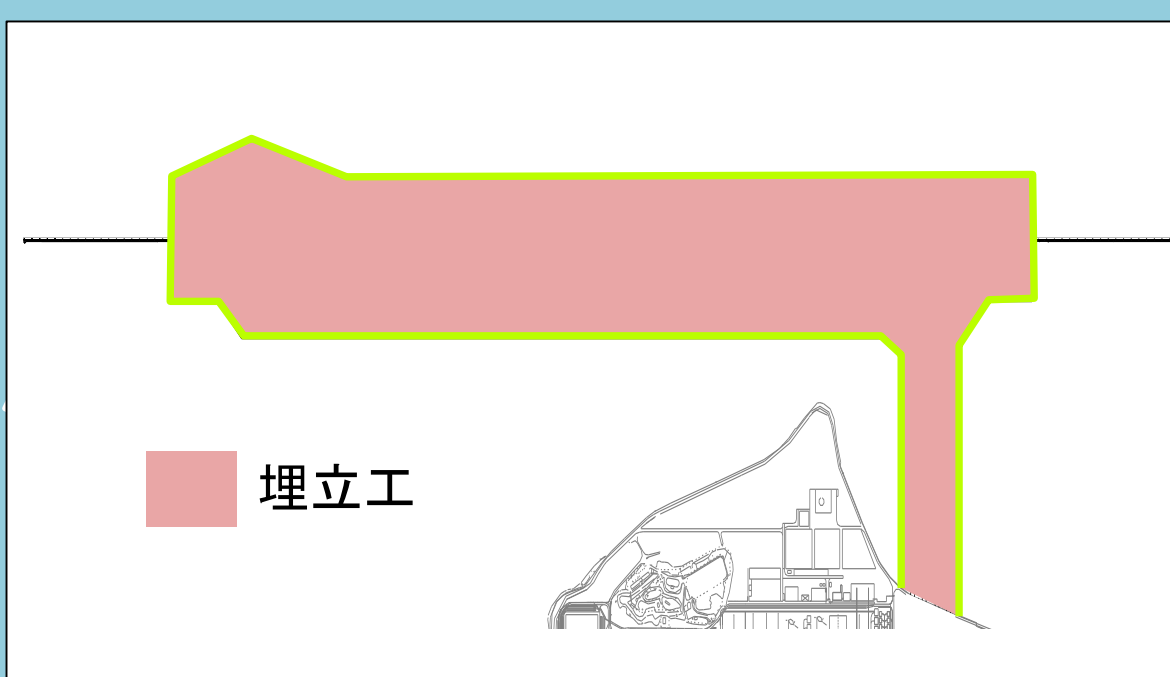
工事の基本的な流れ

Step1:護岸工事



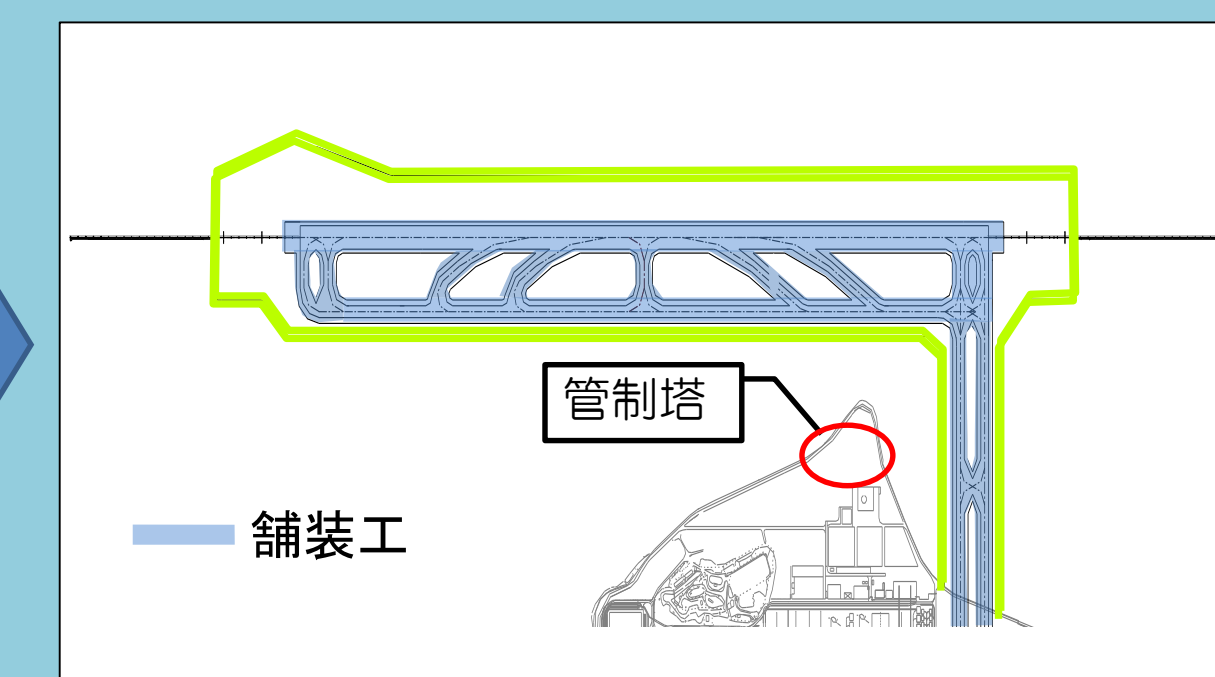
①外周を取り囲む護岸をつくります。

Step2:埋立工事



②護岸の内側に土砂を投入し埋立をします。

Step3:舗装工事・空港施設工事



③滑走路の舗装や管制塔・レーダーなどの設置を行います。

完成予想図



完成予想図

